

# 世界にひろがるAMDADAのネットワーク

## 尊敬と信頼の国際ネットワークの拡充 AMDADA多国籍医師団の強化に向けた 国際会議開催

「救える命があればどこへでも」のスローガンのもとに、災害救援活動を実施しているAMDADA多国籍医師団の強化のために、二つの国際会議の準備を進めています。

最初は11月23・24日にインドの首都ニューデリーで開催予定の「第20回AMDADA国際会議」です。二百年に一度といわれた、2004年12月26日に発生したスマトラ沖地震・津波被災者救援活動の3年目の検証です。それと共にAMDADA多国籍医師団の中央アジアと南西アジアにおけるネットワークの拡充です。

次は11月30日から12月2日にフィリピンのレガスピ市で開催される「第1回AMDADAアジア緊急救援担当者会議」です。レガスピ市は、2006年に発生した台風による被災者救援活動をAMDADA多国籍医師団が実施した場所です。犠牲者および家族のために合同慰霊祭と、AMDADA多国籍医師団を支える緊急救援調整員強化プログラムの実施です。

### 韓国・台湾に協力団体誕生

災害救援に関する協定を、2007年7月にAMDADA韓国支部立ちあいのもと、韓国の首都ソウルにある建国大学病院と結びました。また、2007年9月にはAMDADA台湾支部立ちあいのもと、首都台北にある私立病院・診療所協会と同協定の調印式を執り行いました。



台湾での調印式



大地震・津波直後のバンダアチェ（インドネシア・スマトラ島）



AMDADAフィリピン台風21号緊急医療支援活動